

小学校
6年

これが 1 番心にひびく文明開化！！

東大阪市立若江小学校

教科

社会

単元名

明治の新しい国づくり

単元でつきたい力（ステップシートの項目）

（教科等でつきたい力）

- ・黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化など、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れ、近代化を進めたことを理解する。
- ・開国後の人物の働きや文明開化などに着目して、この頃の政治のしくみや世の中の様子の変化を考え、文章で記述したり説明したりする。
- ・主体的に学習課題を解決する。

（学校図書館等の活用でつきたい力）

- ・さまざまな資料、データから読み取った情報をもとに、自分の考えを構築する。
- ・参考にした資料について、参考文献リストなどを作成する。

本単元で育む主な情報活用能力

C-STEP3, D-STEP3

G-STEP3, H-STEP3

該当番号の詳細内容は

「大阪府情報活用能力

ステップシート」から確認できます。



単元における学習の展開（全 10 時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第 1 次 (1 時間)	○江戸時代から明治時代における、町や人々の様子の変化を知る。
第 2 次 (7 時間)	○文明開化についてのプレゼンテーションを作成し、発表する。 ・文明開化について知り、今の自分たちにとって文明開化して 1 番よかったと思うものを選ぶ。(①) ・文明開化についてのプレゼンテーションをするという課題を知る。(②) ・プレゼンテーションをするための資料を集める。(③) (☆) ・プレゼンテーション用の資料を作る。(④) ・プレゼンテーションの練習をする。(⑤) ・プレゼンテーションをする。(⑥⑦) (本時)
第 3 次 (2 時間)	○文明開化に至るまでの明治時代の改革を詳しく知り、新しい国づくりについての理解を深める。(①②)

本時のねらい

江戸時代・明治時代・現在を比べたとき、自分にとっていちばん大きな影響を与えていると思う文明開化についてのプレゼンテーションをする。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (5 分)	1. 前時の復習と本時のめあてを確認する。 ・前時のプレゼンテーションの内容についてふりかえる。 ・プレゼンテーションの流れをおさらいする。	・前時のプレゼンテーションの内容をふりかえられるようにする。
展開 (3 5 分)	2. プレゼンテーションをする。 3. プレゼンテーションを聞いて、「これが 1 番心にひびく文明開化！！」 だと思ったものに投票する。	・プレゼンテーション時の約束を確認する。 ・ルーブリックを示し、発表者の評価をする。 ・評価シートを参考にしながら、投票する。
まとめ (5 分)	4. プレゼンテーションのふりかえりを行う。 ・ふりかえりシートに、ふりかえりを書く。	・これまでの自分のプレゼンテーションと比べることで、自身の成長に気づく。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・現在では当たり前のように使っているものやなくてはならない制度の始まりについて調べる。
- ・プレゼンテーション大会を開催することで、相手意識を持った調べ方や話し方について意識することができた。
- ・文明開化に関連する本を 10 冊程度準備した。インターネットの情報よりも内容が厳選されていて、ふりがながついていないものも多く、児童たちはスムーズに情報を集めることができていた。
- ・ロイロノートや、Microsoft の teams を活用して、PowerPoint の共同編集をすることで、仲間と交流しながら、協働作業をすることができた。



グループで作成した PowerPoint を発表している様子。